VAGUS ©

氏名:
評価者:
日付:

最初に斜体で記されている文章を参加者または患者に読み、以下の質問を尋ねながら情報を収集し、VAGUS-CR 病識評価尺度を完成させてください。

*私は、あなたの風変わりで珍しい体験を、**現在**、あなたがどのように理解しているかについて関心を持っています。他の人があなたの体験をどのようにあなたに信じてほしいと望んでいるかには関心が **ありません**。*

1) あなたの風変わりで珍しい体験について説明してください。例えば

	はい	いいえ
A) 他の人には聞こえないような声や音を聞いたことがありますか？	☐	☐
B) 他の人には見えないような幻やものを見たことがありますか？	☐	☐
C) あなたをつけてきたり、つかまえようとしたり、危害を与えようとしたりする人や力、存在を恐れたことがありますか？	☐	☐
D) テレビ、ラジオ、新聞などからあなただけに向けての特別なメッセージを受け取ったことがありますか？	☐	☐
E) 通りで見知らぬ人々からあなただけに対する特別なメッセージを受け取ったことがありますか？	☐	☐
F) 何か特別な才能や能力を持っていたことがありますか？	☐	☐
G) 人の心を読むことができたことがありますか？	☐	☐
H) 他の人があなたの考えを読むことができたり、あなたの考えが他の人が聞くために放送されていると感じたことはありますか？	☐	☐
I) 普通の人以上に神様と特別な関係を持ったことがありますか？	☐	☐
J) 天使や悪魔といった霊的な存在や異星人と交流をしたことがありますか？	☐	☐
K) 過度に罪の意識に苛まれたり、非常に悪いことをしたと感じたことがありますか？	☐	☐
L) あなた以外の力が考えや行動を支配していると感じたことはありますか？	☐	☐
M) 何かにとりつかれていると感じたことはありますか？	☐	☐
N) 体やその一部が病気に犯されている、腐っている、死につつあると感じたことはありますか？	☐	☐
O) その他：_____	☐	☐

2) どのようにあなたの風変わりで珍しい体験を説明しますか？***現時点で***、何がこれらの体験の原因だと考えていますか？

3) ***現在***、あなたは、統合失調症や双極性障害（躁うつ病）、精神病性うつ病などのこころや精神の病気を抱えていると確信していますか？詳しく述べてください。

4) あなたの風変わりで珍しい体験は治療が必要だと思いますか？抗精神病薬による治療は**必要ですか**？詳しく述べてください。

5) 風変わりで珍しい体験、または感情的な問題や精神科的な問題の結果として、良くない結果（入院、仕事上や社会生活における問題）を体験したことはありますか？

VAGUS ©

氏名:
評価者:
日付:

あなたが評価しようとしている参加者や患者について、現時点で、以下の各文章にどの程度同意できるかできないかを採点してください。構造化面接に基づいて、各文章に対し適切な数字に丸をつけて下さい。

1) 自分が精神障害や精神疾患（例えば、統合失調症、統合失調感情障害、双極性障害（躁うつ病）、精神病性うつ病、など）を有すると確信している。

0----------1----------2----------3----------4----------5----------6----------7----------8----------9----------10

強く否定	概ね否定	わずかに否定	どちらでもない	わずかに肯定	概ね肯定	強く肯定

2) 過去や現在の幻聴が自分の精神疾患によるものだと認識している。

☐ 該当しない。一度も幻聴を体験したことがない。

0----------1----------2----------3----------4----------5----------6----------7----------8----------9----------10

強く否定	概ね否定	わずかに否定	どちらでもない	わずかに肯定	概ね肯定	強く肯定

3) 過去や現在の妄想が自分の精神疾患によるものだと認識している。

0----------1----------2----------3----------4----------5----------6----------7----------8----------9----------10

強く否定	概ね否定	わずかに否定	どちらでもない	わずかに肯定	概ね肯定	強く肯定

4) 抗精神病薬の服用を中止したり避けたりするべきだ、と確信している。

0----------1----------2----------3----------4----------5----------6----------7----------8----------9----------10

強く否定	概ね否定	わずかに否定	どちらでもない	わずかに肯定	概ね肯定	強く肯定

5) 自分の精神疾患が生活に良くない結果（例えば、入院、仕事・家庭・社会生活における機能不全）を引き起こしてきたと確信している。

0----------1----------2----------3----------4----------5----------6----------7----------8----------9----------10

強く否定	概ね否定	わずかに否定	どちらでもない	わずかに肯定	概ね肯定	強く肯定

VAGUS©

氏名:
評価者:
日付:

認識の分類	計算	評点 [1]
疾病への認識	Q1___	
症状への認識	Q2___ + Q3___ ÷ 全回答数___ * *未評価の質問は除外	
治療の必要性への認識	10 – Q4___	
負の結果への認識	Q9___	
	小計 (評点の合計)	
VAGUS-CR 総評点 [2]	小計 ÷ ___	

[1] 各認識の分類の評点は、もし項目なく分類を完了した場合、空欄のままにしておく必要があります。

[2] 総評点の計算は、小計÷4 または評点が計算できた認識の分類の数にする必要があります。